

令和5年度沖縄振興特別推進交付金事業（県分）検証シート【公表用】

事業番号・事業名	56	県内国公立大学薬学部設置推進事業	新沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所 (第4章)	5-(4)-ウ-②			
				薬剤師の確保と資質向上			
担当部課名	保健医療介護部 薬務生活衛生課	事業実施 (予定)年度	R4~R5	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-3-(2)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 薬学部・薬剤師に関する最新の知見等の情報収集 県内国公立大学薬学部設置推進協議会の開催 審査会の開催及び県が支援する県内国公立大学の選定 シンポジウム等の開催 						
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(令和26年度)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
予算額・執行額 【単位:千円】		R3年度	R3年度(繰越)	R4年度	R4年度(繰越)	R5年度	
	予算 の 状 況	(a) 当初予算額			11,255		10,004
		(b) 予算現額			11,255		10,004
		(c) 増減額(b-a)	0	0	0	0	0
		(d) 前年度繰越額					
		A. 計(b+d)	0	0	11,255	0	10,004
	B. 執行済額				11,255		10,000
	うち交付金充当額				9,004		8,000
	C. 次年度繰越額				0	0	0
	執行率(%) (B/A)				100.0%		100.0%
予算の状況の説明		・執行率は100%であり、計画的に執行できた。					
活動目標 (指標) 及び進捗状況	R5活動目標(指標)	進捗状況					
	県内国公立大学薬学部設置推進協議会 及び審査会の開催	目標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
		実績			3回	3回	
進捗 状 況 説 明	県内国公立大学薬学部設置推進事業構想審査会を開催し、県の支援を希望する県内国公立大学を公募したが、応募なしの結果となったため、有識者で構成する選定委員会(県内国公立大学薬学部設置推進協議会)は開催出来なかった。						
成果目標 (指標) 及び達成状況	R5成果目標(指標)	基準値 (R2年度)	R3年度	R4年度	R5年度	目標値 (R26年度)	
	薬学部の設置に向けて県が支援する県内 国公立大学の選定	目標				1件	
		実績				1件	
	【R26成果目標】 薬局・医療施設に従事する人口10万人当 たりの薬剤師数	目標	148.6人				198.6人
達 成 状 況 説 明	県の公募に対し応募した大学は無かったものの、琉球大学から「慢性的薬剤師不足の対応方策について沖縄県と緊密に連携し協議を進めたい。」との提案があったことから、琉球大学と県との連絡会を設置し協議を開始している。						

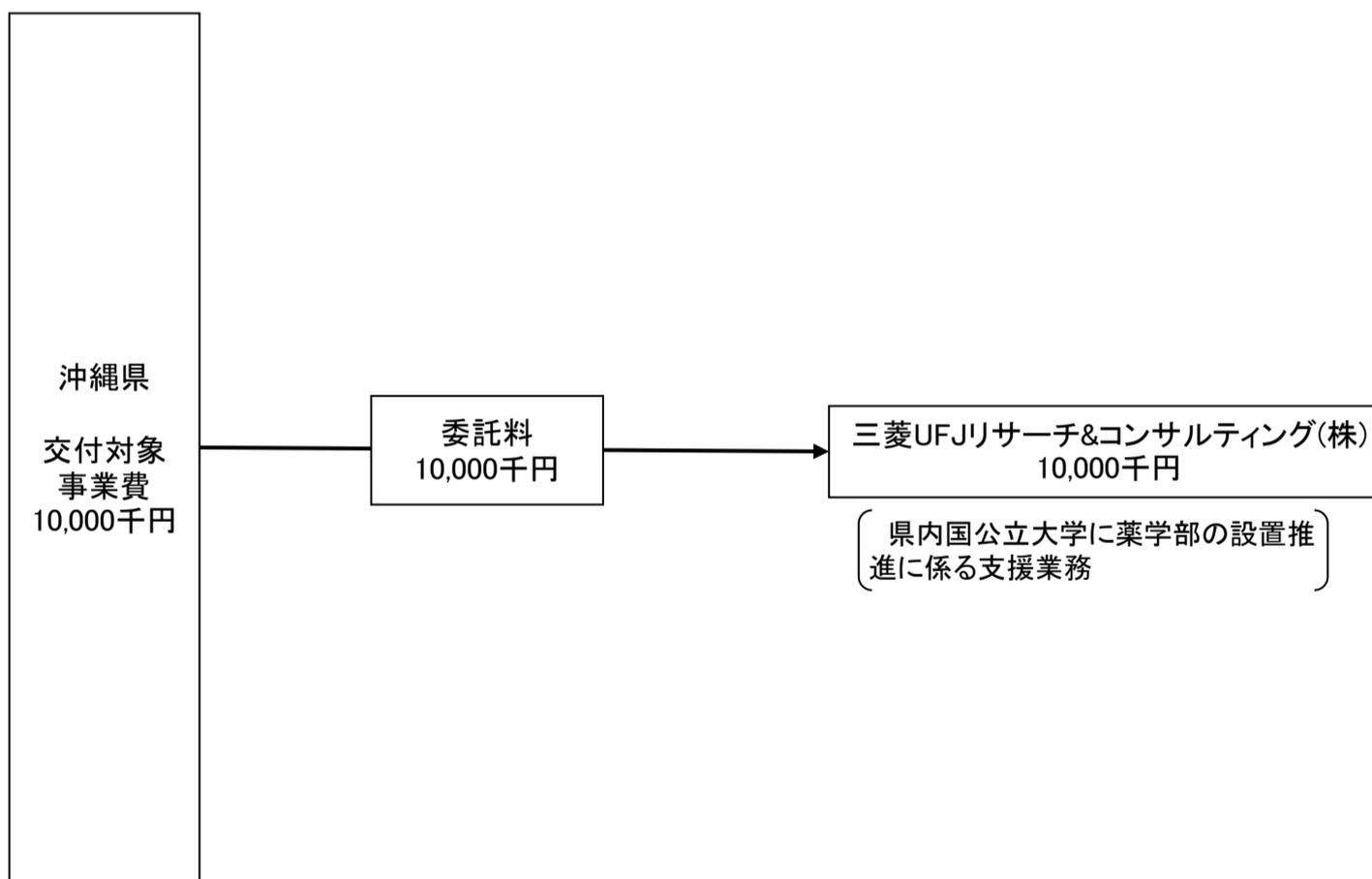
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	琉球大学への薬学部設置に必要な教員及び学生定員、建設費や運営費などを具体的に明らかにする必要がある。	琉球大学への薬学部設置に必要な教員及び学生定員、建設費や運営費などを調査整理する。

今後の取り組み方針

琉球大学と薬学部設置等薬剤師確保対応方策を検討する連絡会を定期的を開催し、薬剤師確保にあたっての課題やその対応方策の検討、薬学部設置の可能性の検討などについて協議を行う。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	うち交付金充当額	うち県負担金	うち市町村負担金	その他	交付対象外経費
10,000	10,000	8,000	2,000	0	0	0



資金の 使途の 流れ、 費目 ・ 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者は、令和4年度に事業計画令和4～5年度で実施した企画提案プロポーザルによって選定しており、妥当であったと考える。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・使途については、事業報告書等进行检查し、適正である事を確認した。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	